

(様式1) 新規評価総括表(記載例)

事業種類		主要な道路の整備		事業名	道路改築(国道)							建設部 道路建設課						
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H29年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	上田市	(国)144号 ゆ たいはし 湯ノ平橋	道路築造工 L=630m W=6.0(10.5)m	500,000	20,000	H33	A	A	A	A	A	A	事業の必要性、重要性及び、 緊急性が高いため、平成29年 度から新規事業化したい。	現道は橋梁幅員が狭く、線形 不良により事故が多発してお り、円滑な交通に支障をきたし ていることから、緊急性、必要 性、重要性が認められる。	○	○	○	
2	白馬村	(国)148号 はくば きた 白馬北	道路築造工 L=900m W=6.5(11.5)m	480,000	80,000	H35	A	B	A	A	B	A	事業の必要性、重要性及び、 緊急性が高いため、平成29年 度から新規事業化したい。	現道は線形不良、急勾配で事 故が多発しており、円滑な交通 に支障をきたしていることか ら、必要性が高く、緊急性も認 められる。	○	○	○	
3	松本市	(国)158号 たぬきだいら 狸平	道路築造工 L=1,540m W=6.5(9.0)m	5,000,000	60,000	H37	A	A	A	B	A	A	事業の必要性、重要性及び、 緊急性が高いため、平成29年 度から新規事業化したい。	広域的な幹線道路であるもの の、現道は線形不良で法面か らの落石が多発し、円滑な交 通に支障をきたしていることか ら、必要性、重要性が認められ る。	○	○	○	第三者評価 対象地区 (詳細は意 見書参照)
合 計			3箇所	5,980,000	160,000													

\* 単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。

事業種類		主要な道路の整備		事業名	道路改築(地方道)							建設部 道路建設課						
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費(千円)	H29年度事業費(千円)	完了予定年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	かるいざわまち 軽井沢町	(一)信濃追分(停) 線ほか おいわけ 追分	道路築造工 L=660m W=6.0(9.75)m	600,000	15,000	H34	A	B	A	A	A	A	事業の必要性、効率性及び緊急性が高いため、平成29年度から新規事業化したい。	現道は小学校の通学路に指定されているが歩道は未整備で、幅員が狭く、円滑な交通に支障をきたしていることから、緊急性が高く、必要性も認められる。	○	○	○	
2	うえだし 上田市	(一)塩田仁古田線 ごか 五加	道路築造工 L=360m W=6.0(12.0)m	400,000	20,000	H34	A	C	A	A	A	A	事業の必要性、効率性及び緊急性が高いため、平成29年度から新規事業化したい。	現道は小学校の通学路に指定されているが歩道は未整備で、幅員が狭く、円滑な交通に支障をきたしていることから、必要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
3	とよおかむら 豊丘村～ たかもりまち 高森町	(一)市ノ沢山吹(停) 線 しんまんねんぼし 新万年橋	道路築造工 L=800m W=6.5(10.25)m	3,000,000	50,000	H34	A	B	A	A	A	A	事業の必要性、効率性及び緊急性が高いため、平成29年度から新規事業化したい。	現道は幅員狭小、線形不良で、橋梁は老朽化が進み、円滑な交通に支障をきたしていることから、緊急性が高く、必要性も認められる。	○	○	○	第三者評価対象地区(詳細は意見書参照)
4	ながのし 長野市	(一)三才大豆島中 御所線 きたながいけ まめじま 北長池～大豆島	道路築造工 L=2050m W=14.0(30.0)m	4,300,000	70,000	H38	A	A	A	A	A	A	事業の必要性、重要性、効率性及び緊急性が高いため、平成29年度から新規事業化したい。	通過交通の市街地流入を防ぎ市街地の渋滞緩和を図るため、東環状線整備の一部を担う当該事業は重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。	○	○	○	第三者評価対象地区(詳細は意見書参照)
5	なかのし 中野市	(一)三水中野線 あんげんじ 安源寺	道路築造工 L=550m W=6.0(9.75)m	320,000	100,000	H33	A	B	A	A	A	A	事業の必要性、効率性及び緊急性が高いため、平成29年度から新規事業化したい。	現道は幅員が狭く、歩道は未整備で、円滑な交通に支障をきたしていることから、必要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
合計			5箇所	8,620,000	255,000													

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。